



平成27年4月10日

各 位

会 社 名：ダイハツディーゼル株式会社
代表者名：代表取締役社長 原田 猛
(コード番号 6023 東証第2部)
問合せ先：管理統括部 水科 隆志
(TEL. 06-6454-2331)

選択触媒還元法脱硝装置 (SCR 装置) の実船試験終了

当社は、IMO NO_x 三次規制に対応する選択触媒還元法脱硝装置 (SCR 装置) の実船試験を 2013 年 3 月から実施し、2014 年 12 月に試験を終えました。

SCR 装置を 8,600 個積み大型コンテナ船” HANOI BRIDGE” の大型発電機用ディーゼル機関に装備し、岸壁での試運転、海上公試での運転確認を行った後、就航中の試験を実施しました。本試験期間において約 1800 時間 SCR を稼動し、前半は低硫黄燃料、後半は高硫黄燃料 (HFO) を使用、試験終了後の触媒分析により脱硝性能の劣化に問題が無いことを確認しています。また、SCR の操作は 2016 年規制開始以降の実際の運行・作業をシミュレーションするため、特定の地域を ECA (Emission Control Area) と見立て、地域内で SCR を ON、地域外で OFF とする操作を繰り返し実施しました。本作業は全て乗組員にて実施し、2016 以降の実際のオペレーションに問題なく対応できることを確認しています。

実船での試験を行ったことで SCR 運転の信頼性・耐久性の確認はもちろんのこと、尿素水の供給や実際のオペレーションに関するノウハウを習得・蓄積することができ、安心して使って頂ける SCR の供給ができることの確証が得られました。

本件は、川崎汽船株式会社、ジャパンマリンユナイテッド株式会社及びダイハツディーゼル株式会社の共同研究であり、一般財団法人日本海事協会殿の「業界要望による共同研究」スキームにより同協会の支援を受け実施したものです。

以 上